

新型インフルエンザワクチン生産体制整備事業 第2次事業の追加公募分の採択結果について

資料8

<p>＜事業概要＞</p> <p>・鶏卵培養法では1年半～2年を要する全国民分の新型インフルエンザワクチン生産期間を約半年に短縮するため、細胞培養法による新型インフルエンザワクチンを日本国内において生産・供給できる体制構築を図るための事業</p>
<p>＜追加公募の実施について＞</p> <p>・昨年開催した研究開発及び生産・流通部会での意見を踏まえ、新型インフルエンザ発生に備え、国民の安心確保と危機管理の観点から、新型インフルエンザ等対策政府行動計画に記載されている『6か月以内に全国民分のパンデミックワクチンを製造』できる体制をより確実に確保するため、不足の2,500万人分について、再度、広く公募を実施することとした。</p>
<p>＜評価委員会の開催状況＞</p> <p>平成25年12月25日 追加公募実施(〆切:平成26年2月10日)</p> <p>平成26年 3月6日 第8回評価委員会</p> <p>3月27日 第9回評価委員会</p>

＜採択事業者の基準額及びワクチン生産量＞

採択事業者名	基準額	ワクチン生産量 (製造後半年の量)
一般財団法人 化学及血清療法研究所	18,198,653,963円	1,700万人分以上
武田薬品工業株式会社	7,166,880,000円	800万人分以上